



子ども農山漁村交流プロジェクト
安全管理マニュアル作成のポイント

Q&A
改訂版

2016年3月

一般社団法人 全国農協観光協会

改訂版発行に際して

平成24年3月に初版を発行して以来、毎年リスクマネジメント研修を開催させていただきました。幸いにも本書発刊後、大きな事故は起きておりませんが、油断はできませんので、初版発行以降の最新の情報を加えて改訂をすることとしました。

今回の改訂では、第4章・第6章の一部を改訂し、新たに第7章農林漁業体験プログラム開発のポイントを追加しました。

また、他の協議会のマニュアルを見たいとの多数のご要望がございましたので、一部の協議会からご協力をいただき、資料編に掲載することができました。ご協力いただきました協議会の皆様には、この場を借りて深く御礼申し上げます。

ただし、本書や他の協議会のマニュアルを読むだけでは、リスクマネジメントの基本を実感して理解することは難しいものです。

まだリスクマネジメント研修（基本編・上級編）に参加されていない方は、同研修を是非受講していただき、基本を理解した上で、本書をご活用いただければ、より本書の意義をご理解いただけるのではないかと思います。研修会では、本書に掲載しきれない事故事例を毎年ご紹介しながら安全管理のポイントを紐解いており、当研究会としましては、本書と研修会はセットでご活用いただくことを想定しています。

これからも子どもたちの笑顔のために安全・安心な受け入れを推進していただけるよう私どもも研鑽を続けて参る所存です。

平成28年3月

子ども農山漁村交流プロジェクト研究会
法務・安全部門対策会議 会長 弁護士 早川 修

目次

第1章	安全管理についての基本的な考え方	5
	Q1:協議会は、何故、安全管理について考えなければならないのでしょうか。	
第2章	日々の活動における安全管理の留意点について	
第1節	安全管理の一手法	7
	Q2:協議会が、日々の安全管理を実践していく上で、参考となる手法があれば、教えてください。	
第2節	リスク（危険要因）の洗い出し	9
	Q3:安全管理マニュアルを作成する際には、まず考え得るリスク（危険要因）をすべて洗い出す必要があります。宿泊体験活動を実施する際のリスクにはどのようなものがありますか。	
第3節	リスク（危険要因）の評価・分析と予防策	11
	Q4:洗い出したリスク（危険要因）はどのように評価・分析するのでしょうか。	
第4節	安全を実現する組織づくり	13
	Q5:協議会として、安全な宿泊体験活動を実現するためには、どのような点に留意して組織づくりをすればよいのでしょうか。	
第3章	受入れ準備段階における留意点について	
第1節	プログラムの企画立案	15
	Q6:安全なプログラムを企画立案するためには、どのような点に留意すべきでしょうか。	
第2節	学校に対する説明・確認事項	17
	Q7:学校に対して事前に説明及び確認すべき事項について教えてください。	
第3節	実地踏査及び施設の点検	19
	Q8:実地踏査及び施設の点検のポイントを教えてください。	
第4節	体験活動場所の点検	23
	Q9:体験活動場所の点検について教えてください。	
第5節	保険の確認	26
	Q10:協議会が知っておくべき保険の概要について教えてください。	
第6節	各種法令の規制緩和	31
	Q11:各種法令の規制緩和の概要について教えてください。	
第4章	活動段階における留意点について	
第1節	子どもに対する指導の基本的な留意点	34
	Q12:子どもに対する指導の基本的な留意点は何でしょうか。	
第2節	共通事項	
第1項	健康問題	39
	Q13:子どもの健康問題について留意すべきポイントを教えてください。	
第2項	食物アレルギー	41
	Q14:食物アレルギーの予防等で留意すべきポイントを教えてください。	

第3項	外傷	45
	Q15:子どもの外傷を予防するポイントを教えてください。	
第4項	食中毒・ノロウイルス	47
	Q16:食中毒及びノロウイルス予防等のポイントを教えてください。	
第5項	個人情報・写真等の問題	49
	Q17:子どもの名前, 携帯電話番号及び電子メールアドレスなどの情報の取扱いで注意すべき点は何でしょうか。	
	Q18:子どもをカメラ等で撮影する場合に注意すべき点は何でしょうか。	
第3節	受入れ時の留意点(交通事故を含む)	51
	Q19:子どもを受入れるときの注意すべきポイントを教えてください。	
第4節	施設内における留意点	55
	Q20:施設内の事故を予防するポイントを教えてください。	
第5節	体験活動における留意点	
第1項	体験活動における準備	59
	Q21:体験活動における準備のポイントについて教えてください。	
第2項	体験活動における子どもの事故の特徴	62
	Q22:体験活動における子どもの事故の特徴を教えてください。	
第3項	天候判断	66
	Q23:天候判断において留意すべき点を教えてください。	
第4項	危険な動植物	70
	Q24:危険な動植物について留意すべきポイントを教えてください。	
第5項	農作業中の道具による事故	74
	Q25:農作業中の道具による事故を防ぐためにどのような点に留意すべきでしょうか。	
第6項	海での活動	76
	Q26:海での活動の留意点を教えてください。	
第7項	川での活動	78
	Q27:川での活動の留意点を教えてください。	
第8項	山での活動	81
	Q28:山での活動の留意点を教えてください。	
第5章	地震・津波等防災に関する留意点について	84
	Q29:地震・津波等防災に関する留意点について教えてください。	
第6章	事故が起きた場合の対応方法の留意点について	
第1節	救助体制, ファーストエイド・キット	88
	Q30:救助体制の確立の仕方及びファーストエイド・キットについて教えてください。	
第2節	連絡手順の確立等	89
	Q31:緊急連絡シート作成の留意点を教えてください。	
第3節	被害者及び学校等への対応について	91
	Q32:事故が起きた場合に、被害者や学校等に対して、どのような対応をすれば良いのでしょうか。	

第7章 農林漁業体験プログラム開発のポイント…………… 92

Q33: 農林漁業体験プログラム開発のポイントを教えてください。

参考資料 …………… 100～148

※協議会が作成する際の検討のたたき台としてご参照ください。